

平成29年度

決算の概要

平成29年度組合決算について、去る6月20日に開催された組合会において承認されましたので、その概要をお知らせします。



原口理事長(鴻巣市)

統括事項

1. 平成29年度末現在の市町村数

区分	平成29年度
市	40
町	22
村	1
一部事務組合等	47
計	110



林議員(三芳町)

2. 組合員数等の状況

(平成29年度末現在)

種別	組合員数	被扶養者数	標準報酬の月額		平均標準報酬月額	標準期末手当等年度累計額
			長期	短期		
一般組合員	47,169人	38,769人	長期	18,734,402,000円	397,176円	73,360,481,000円
			短期	19,020,622,000円		
特定消防組合員	7,643人	11,219人	長期	3,095,230,000円	404,975円	11,585,222,000円
			短期	3,097,720,000円		
市町村長組合員	58人	58人	長期	35,660,000円	614,827円	149,995,000円
			短期	49,150,000円		
市町村長長期組合員	5人	—	長期	3,100,000円	620,000円	15,000,000円
			短期	3,690,000円		
長期組合員	1人	—	長期	620,000円	620,000円	3,000,000円
			短期	750,000円		
継続長期組合員	1人	—	長期	240,000円	240,000円	1,005,000円
小計	54,877人	50,046人	長期	21,869,252,000円	398,513円	85,114,703,000円
			短期	22,171,932,000円		
任意継続組合員	1,461人	950人	短期	522,340,000円	357,522円	
合計	56,338人	50,996人	長期	21,869,252,000円	398,513円	85,114,703,000円
			短期	22,694,272,000円		
対前年比	△236人	△842人				

※一般組合員には特別職も含まれます。

短期経理

医療費を中心とし、他に出産費、埋葬料、休業給付及び災害給付などを行う経理です。
また、この経理で介護保険料の受け入れ、納付を行っています。

医療給付	135億6,518万円(前年度比 約4.07%減)
組合員1人当たり	229,000円 共済組合から医療機関へ支払った1人当たりの医療費です。

短期分

【収支の状況】

支出については、法定給付のうち、休業給付に増加が見られました。

また、高齢者医療制度に対する納付金・支援金等の支出が増加したことから、前年度の支出合計より13億7,119万円増額の372億2,673万円となっております。

一方、収入については、掛金・負担金の財源率を4%引き上げたこと等により増収となり、収入総額は376億9,226万円で、前年度に対して17億2,917万円の増収となっております。

【高齢者医療制度への納付金等の状況】

高齢者医療に係る納付金等については、前々年度に納入した金額の精算等により、前期高齢者納付金、後期高齢者支援金と病床転換支援金で20億348万円増額となりましたが、老人保健拠出金と退職者給付拠出金が2,258万円減少し、168億5,569万円支出しました。この金額は支出全体の45.27%を占める状況となっております。

【当期短期利益金】

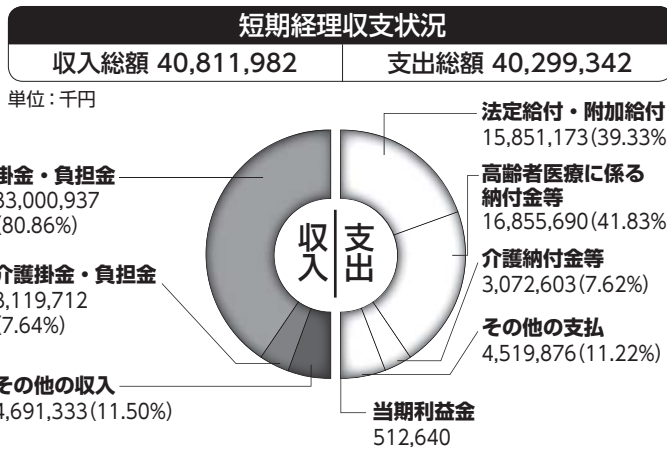
収支決算を行った結果、4億6,553万円の当期短期利益金が生じました。この利益金は、全額を短期積立金に積み立てました。

【利益剰余金の状況】

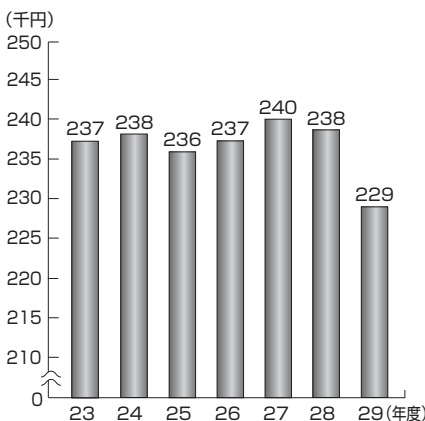
29年度末における短期積立金は26億6,784万円となりました。また、欠損金補てん積立金は法定所要額である14億5,561万円を積み立てております。利益剰余金の合計は41億2,345万円となります。



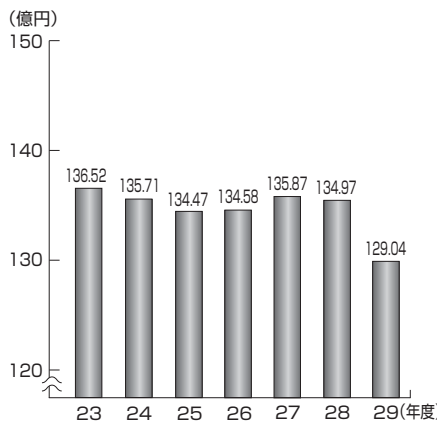
持田議員(小川町)



組合員1人当たりの医療費の推移



医療費の推移



介護分

【収支の状況】

収入総額は、31億1,971万円で、前年度に対して4億4,164万円の増収となっております。一方、支出総額は30億7,260万円で主に社会保険診療報酬支払基金へ介護納付金として納付しております。

【当期介護利益金】

収支決算を行った結果、4,711万円の当期介護利益金が生じました。この結果、介護積立金は1,967万円となります。

厚生年金保険経理

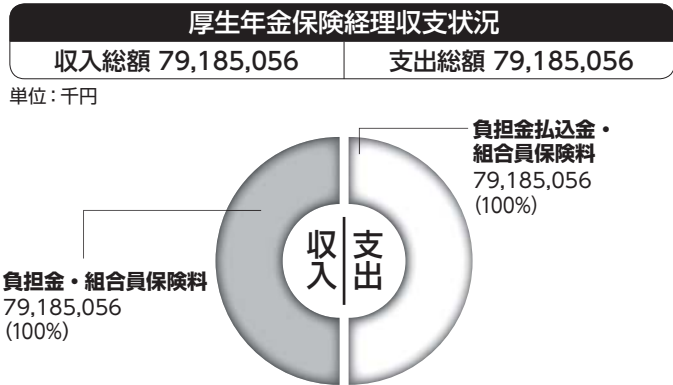
厚生年金の組合員保険料・負担金を収納し、全国市町村職員共済組合連合会（以下、連合会とする。）へ払い込む経理です。

被用者年金一元化後の厚生年金給付に係る経理となります。

厚生年金の財源率は本年9月に厚生年金保険料と同率に統一されます。その財源率で徴収した組合員保険料と所属所負担金と基礎年金拠出金に係る負担金37.7%と追加費用として20.3%で徴収した負担金もこちらの経理で徴収し、総額791億円程の全額を連合会へ払い込んでおります。



國分議員(さいたま市)



退職等年金経理

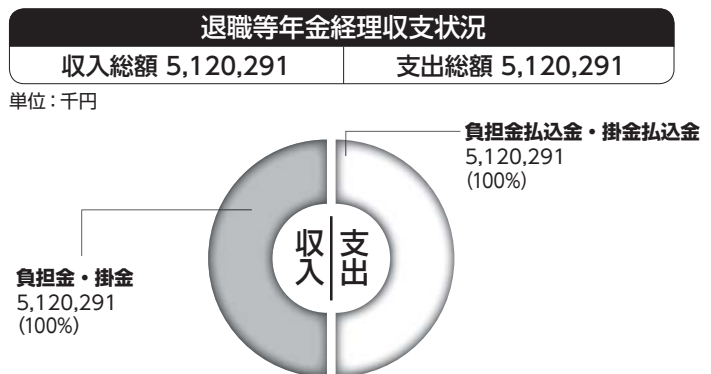
「退職等年金給付」の支払いのため掛金・負担金を収納し、連合会へ払い込む経理です。

被用者年金一元化により廃止された職域相当部分にかわり新設された「退職等年金給付」を支払う経理です。平成27年10月以降発生している公務上の障害・遺族の年金給付は、こちらの経理での取り扱いとなっております。

掛金・負担金率の7.5%は連合会で示された上限値となり、その率で徴収された51億2,000万円程の全額を連合会へ払い込んでおります。



松本議員(新座市)



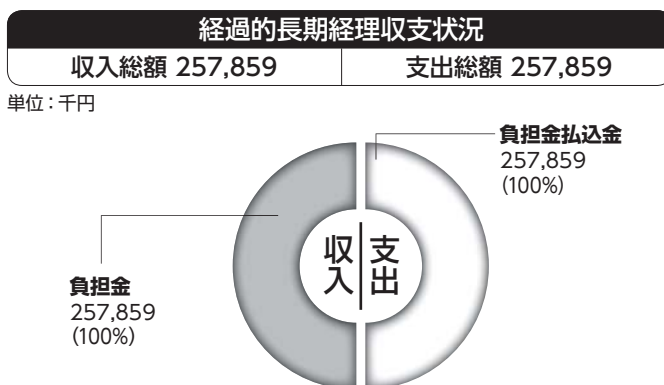
経過的長期経理

旧職域相当部分の支払いなどのため公務財源として負担金を徴収し、連合会へ払い込む経理です。

被用者年金一元化により廃止された旧職域相当部分の支払いや既裁定の公務上年金を支払うための経理です。平成29年度は所属所負担金として公務財源率0.1122%と追加費用として0.8%で徴収した2億5,000万円程の全額を連合会へ払い込んでおります。



坂本議員(深谷市)



経過的長期預託金管理経理

連合会で管理・運用を行っている年金資金の一部について、連合会から預託されて運用を行っている経理です。

【収支の状況】

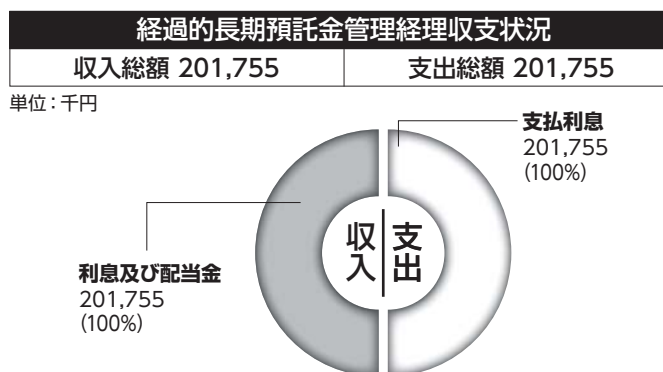
収入については、運用益として利息及び配当金が2億175万円となりますが、全額支払利息として連合会へ払い込んでおります。

【連合会預託金の状況】

29年度末における連合会預託金は145億2,084万円となっております。この資金は、短期運用と市町村債の引き受け、組合員への貸付金に運用されております。



板山議員(草加市)



業務経理

短期給付事業、年金給付事業を行うために必要な経費(人件費、事務費等)を賄う経理です。

【収支の状況】

収入総額は10億3,966万円で前年度に対して8,281万円の増加となりました。一方、支出は、前年度に対して7,285万円増加し、支出総額9億6,151万円となりました。

【当期利益金】

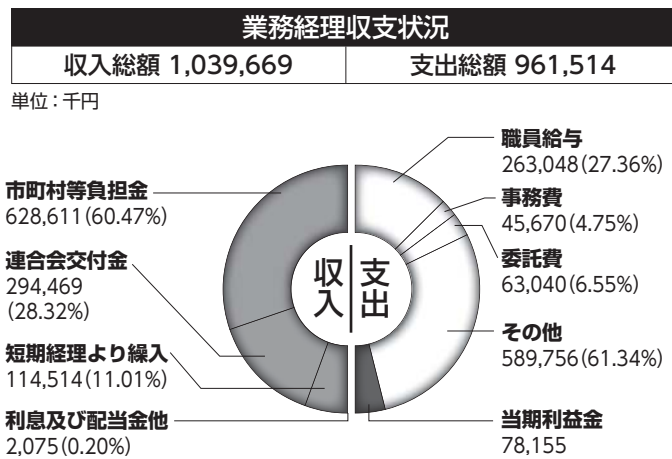
収支決算を行った結果、7,815万円の当期利益金が生じたため、当該利益金は全額積立金として積み立てました。

【利益剰余金の状況】

29年度末における積立金は6億9,942万円となっております。



横溝議員(川越市)



保健経理

組員及び被扶養者の健康増進、体位の向上、病気の予防対策などを行う経理です。

30歳以上の方は
人間ドック受検を!

人間ドック等
18,068人が受検

各種施設の利用助成及び
各スポーツ大会を実施

【収支の状況】

収入総額は、15億888万円となり、このうちの主なものは負担金・掛金の13億9,672万円です。主に給料総額の増加に伴い、前年度に対して1,841万円の増収となっております。

一方、支出総額は、13億5,791万円となり、支出の中心となる厚生費としては、9億7,748万円が実行されました。厚生費の支出の主なものとして、人間ドック(併診ドックを含む)に係る費用が5億3,762万円、保養施設等の利用助成として1億3,094万円等が実行されております。

【当期利益金】

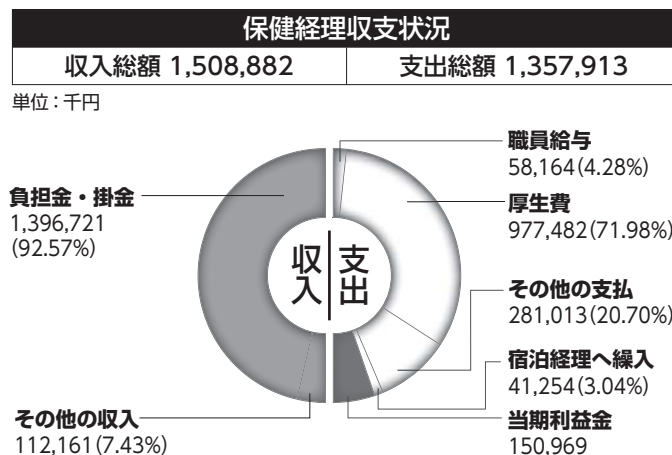
収支決算を行った結果、1億5,096万円の当期利益金が生じました。

この利益金は全額積立金として積み立てました。

【利益剰余金の状況】

29年度末における積立金は、13億4,506万円となりました。

その他欠損金補てん積立金を若干保有しており、利益剰余金の合計は13億4,927万円となります。



平成29年度実施した主な事業							
人間ドック助成		スポーツ教室		各種助成金			
実施者数	15,158人	実施種目	弓道、ゴルフ、スキー、スノーボード、親子スキー	妊婦保健助成金	15,127千円		
要した費用	420,333千円			カウンセリング助成	10,409千円		
脳ドック助成				要した費用	5,545千円	インフルエンザ助成	56,853千円
実施者数	276人						
要した費用	6,063千円	併診ドック助成	保養施設利用助成	特定健康診査			
実施者数	2,634人	利用補助者数	27,655人	受診券による受診者等	15,356人		
要した費用	111,230千円	要した費用	130,942千円	要した費用	22,050千円		
ガン検診		レクリエーション施設助成		特定保健指導			
実施者数	23,412人	利用人員	145,694人	実施者数	519人		
要した費用	54,733千円	要した費用	140,087千円	要した費用	8,100千円		

宿泊経理

草津保養所

草津保養所アルペンローゼを経営する経理です。

【利用状況】

29年度は、本組合の全年金受給者向けにチラシ配布を行い、併せて平日利用促進企画(春及び秋冬の宿泊特別パックなど)を実施しましたが、平成30年1月に発生した本白根山の噴火の影響で予約のキャンセルが相次いだことから、利用率は前年度を2.6ポイント下回る56.5%、利用人数は20,722人(1日当たり57.6人)となりました。

【収支の状況】

収入総額は2億8,980万円となり、このうち主なものは施設収入2億3,609万円です。

一方、営業を行うための諸経費としての支出総額は3億4,106万円程となっており、この中には固定資産に係る減価償却費5,090万円が含まれます。

【当期損失金】

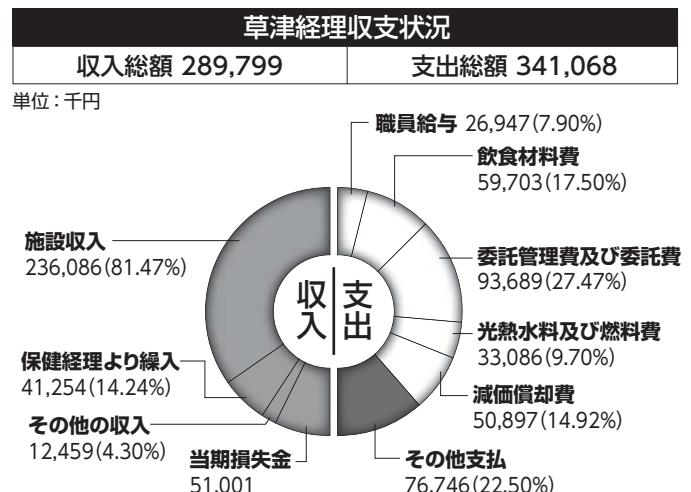
収支決算を行った結果、29年度は5,100万円程の当期損失金が生じました。この損失金は前年度より繰り越した積立金の一部を取り崩して補てんしました。

【利益剰余金の状況】

29年度末における改良積立金は3億円、欠損金補てん積立金は2億2,339万円、積立金は8億8,846万円となります。



白井議員(吉川市)



【収支の状況】

収入総額は、約1億7,001万円、会議室の利用率は50.5%になりました。
一方、営業を行うための支出総額は約1億3,817万円となりました。

【当期利益金】

収支決算を行った結果、29年度は3,184万円の当期利益金が生じました。この利益金は全額積立金として積み立てました。

【利益剰余金の状況】

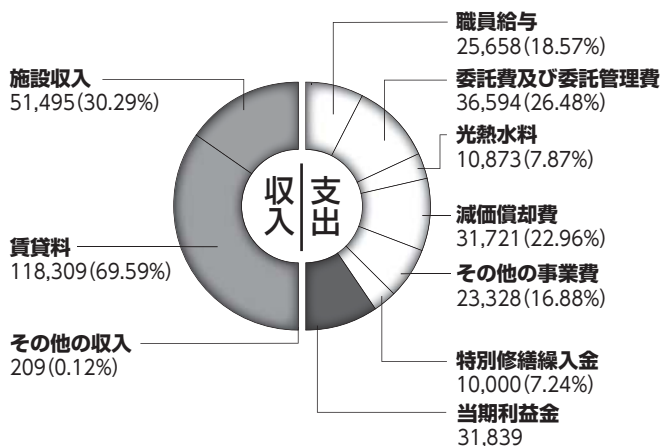
29年度末における積立金は、2億4,954万円となりました。
また、欠損金補てん積立金は8,229万円となり、利益剰余金の合計は3億3,183万円となります。



川野議員(川口市)

会館経理収支状況	
収入総額 170,013	支出総額 138,174

単位：千円



貯金経理

組合員の皆様から預かった貯金をまとめて運用し、その利益の範囲内で、できるだけ高い利息をつけて還元する経理です。

共済預金残高
4,339億円

支払利率
1.8%

76億35万円を
利息として還元

【収支の状況】

収入総額は、78億2,864万円となります。収入の中心である利息収入が76億4,222万円となりました。
一方、支出総額は、78億286万円となり、支出の中心である組合員の皆様へ支払う支払利息は76億35万円となりました。

【当期利益金】

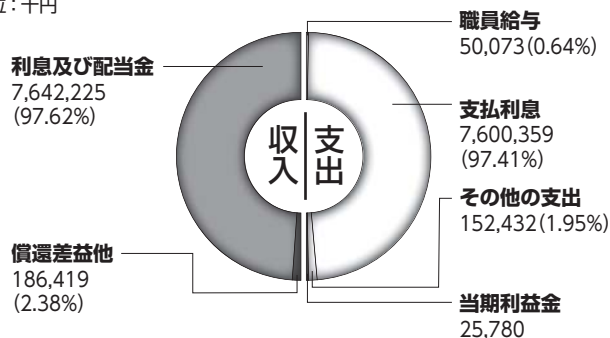
収支決算を行った結果、2,578万円の当期利益金が生じました。
この当期利益金については、全額積立金へ積み立てました。



半貫議員(狭山市)

貯金経理収支状況	
収入総額 7,828,644	支出総額 7,802,864

単位：千円



【資産及び利益剰余金の状況】

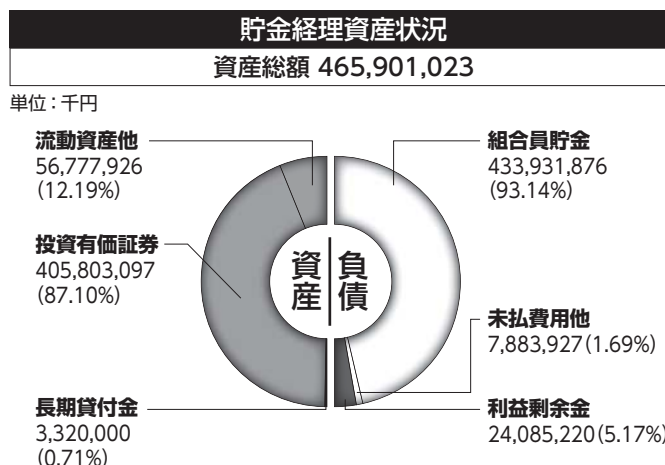
29年度末の資産総額は、4,659億102万円となりました。この資産の運用状況については11ページをご覧ください。

なお、組合員の皆様からお預かりしている組合員貯金の残高は、29年度末で4,339億3,187万円となっております。

また、29年度末の利益剰余金については、240億8,522万円となっております。内訳は、積立金が23億8,863万円、欠損金補てん積立金が法定所要額である216億9,659万円となっており、支障のない財政状況となっております。



堀部議員 (久喜市)



貸付経理

住宅建築資金、生活必需物資の購入資金、被扶養者等の入学及び非常災害等により、臨時に資金を必要とする場合に貸付を実施する経理です。

【収支の状況】

収入総額は、1億9,512万円となり、前年度に対して7,341万円減収となっております。これは、組合員の新規貸付分が減少したことにより、当該貸付金の利息収入が減少したものです。

支出総額は、2億7,191万円となり、支出の中心となる支払利息は、1億6,573万円となっております。

【当期損失金】

収支決算の結果、7,678万円の当期損失金が生じました。この損失金は、積立金の一部を取り崩し補てんいたしました。

【利益剰余金の状況】

29年度末における積立金は17億9,571万円となります。また、欠損金補てん積立金は法定所要額である3億7,895万円となっており、支障のない財政状況となっております。利益剰余金の合計は21億7,466万円となります。

なお、貸付資金のための経過的長期預託金経理からの長期借入金72億3,110万円となっております。

【貸付件数及び貸付総額】

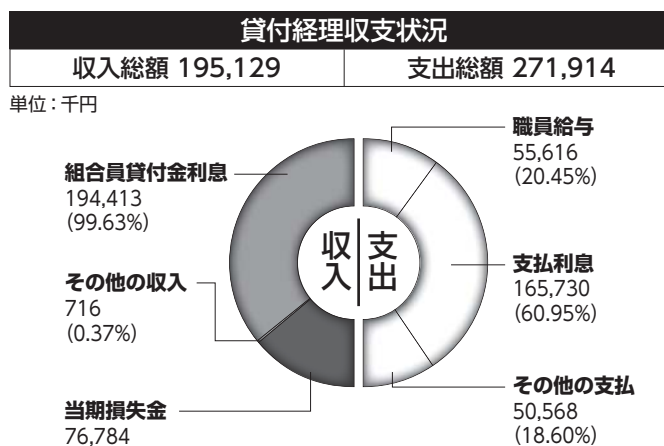
29年度末の貸付件数は19,706件、貸付総額は75億7,906万円となっており、前年度末に対し、貸付件数は577件、貸付総額については、15億4,156万円の減少となっております。

なお、貸付金の内訳では住宅貸付が48億5,963万円となっており、貸付総額全体の約6割を占めております。

【貸付金状況】

29年度の貸付金の状況は次ページのとおりです。

また、29年度中に貸し付けた1件当たりの平均貸付額は、普通貸付約85万円、住宅貸付約694万円、特別貸付約94万円となっております。



寺山学識経験監事

平成29年度貸付金状況

事 由		件数	金額(千円)	事 由		件数	金額(千円)
普通貸付	随 時	558	478,843	特別貸付	医 療	3	1,250
	その他	0	0		入 学	43	43,000
	小 計	558	478,843		修 学	114	103,950
住宅貸付	新 築	3	33,000		結 婚	22	24,495
	増改築	10	38,000		葬 祭	2	1,600
	敷 地	1	9,000		小 計	184	174,295
	建 売	2	28,000	介護住宅	新 築	0	0
	その他	2	17,052		増改築	0	0
	小 計	18	125,052		建 売	0	0
新 規	0	0	その他		0	0	
災害貸付	再貸付	0	0	小 計	0	0	
	小 計	0	0	合 計	760	778,190	

物資経理

自動車購入資金の融資を中心とした、生活必需品の供給を目的とする経理。

自動車購入資金融資総額 33億円(6,500万円減少)

【収支の状況】

収入総額は、7,982万円となり、前年度に対して870万円減少となりました。

一方、支出総額は、7,217万円となり、支出の中心である支払利息は、6,522万円となっています。

【当期利益金】

収支決算の結果、765万円の当期利益金が生じました。この利益金は、欠損金補てん積立金へ積み立てました。

【利益剰余金の状況】

29年度末における欠損金補てん積立金は、1億1,141万円となりました。

なお、組合員の皆様に融資している融資金は、33億7,471万円となっています。

物資経理収支状況

収入総額 79,829

支出総額 72,171

単位：千円

